一般社団法人
松本観光コンベンション協会ニュース
vol.95

3月、4月の主な実施事業のご報告

地元誘客宣伝事業

■国宝松本城 桜並木 光の回廊

4月10日㈪の松本城の桜開花宣言を受け、13日㈭から22日㈯までの間、松本城外堀桜並木のライトアップ、女鳥羽川桜並木のライトアップと連携して大名町のイルミネーションを点灯しました。光の回廊に多くの方々が来られ、幻想的な光景を楽しんでいました。

■外国人観光客受入環境整備事業

3月24日㈮にインバウンド受入研修会をホテルブエナビスタで開催しました。高山観光コンベンション協会の小瀬光則氏を講師に招き、インバウンドへの先進的な取組みについて基調講演をいただきました。また、第2部では、松本市内のホテル・旅館業、飲食店、交通事業者、ガイド等、各種関係団体における取組事例を発表していただき、インバウンド受入環境の情報共有が図られました。

今後もこのような機会を設定することで、業種間の結びつきをさらに強め、インバウンド受入態勢構築を支援していきます。

スポーツコミッション事業

■信州松本 梓川・桜ウオーク

市民の健康づくりと県外からの観光誘客を目的に、4月15日㈯～16日㈰の2日間、松本市波田体育館を発着点に「信州松本梓川・桜ウオーク」を開催しました。

初日は清流梓川の河畔を歩く梓川コース、2日目は梓川周辺の桜スポットを歩く桜コースで、参加者はそれぞれ、雪の残る北アルプスをバックに自分のペースでウォーキングを楽しんでいました。前回の1.7倍となる、全国から939名もの参加があり、今回で5回目を迎え、事業の定着化が図られました。

就航先都市宣伝事業

■大阪営業の実施

8月のJAL季節便「松本⇔大阪」の利用促進及び信州松本への誘客促進を図るため、県及び市と連携し、4月6日㈭～8日㈯に、エージェント営業を行い、商品の造成を依頼しました。

首都圏・中京圏誘客促進事業

■「旅まつり名古屋2017～旅と宿と人のふれあい～」で観光PR

3月18日㈯～19日㈰に名古屋市内で開催された旅まつり名古屋2017に日本アルプス観光連盟と合同ブースを出展し、観光PRを実施しました。イベントには、157団体188ブースが出展し、約30万人が来場されました。松本に既に訪れたことがあるお客様が多く、四季折々の魅力をPRすることで、再来訪を促しました。

会員の加盟はいつでも!!　～会員募集中～

松本観光コンベンション協会では松本市の観光とコンベンションの振興にともに取り組んでいただける会員を募集しています。
詳しくは事務局までお問い合わせください。

観光･コンベンションに関する情報は
一般社団法人　松本観光コンベンション協会
〒390-0874 松本市大手3-8-13 松本市役所大手事務所1F
TEL 0263-34-3295　FAX 0263-39-7320

インターネットホームページ公開中。
アドレスはhttp://www.matsumoto-tca.or.jp/